



「ガーデンシティ舞多聞 みついけプロジェクト」
平成 23 年度 都市景観大賞（都市空間部門）
「大賞」（国土交通大臣賞）受賞について

UR 都市機構と神戸芸術工科大学、舞多聞みついけコミュニティの共同プロジェクト「ガーデンシティ舞多聞 みついけプロジェクト」（神戸市垂水区）が、平成 23 年度都市景観大賞（都市空間部門）において、大賞（国土交通大臣賞）を受賞しましたので、お知らせします。



みついけプロジェクトの街並み



みついけプロジェクトを上空から望む



みついけプロジェクトの宅地内の現況林

1 都市景観大賞について

(1) 賞の概要

都市景観大賞は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、関係者を顕彰し広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すため、平成3年度より「都市景観の日」実行委員会が毎年実施しているものです。今年度より、従来の「美しいまちなみ賞」が見直され、【都市空間部門】と【景観教育・普及部門】が新たに創設されました。

(2) 本年度の【都市空間部門】の審査

本年度の【都市空間部門】では、全国各地からの応募の中から、「大賞」3地区、「優秀賞」4地区、「特別賞」2地区が選定されました。

UR機構と神戸芸術工科大学、舞多間みつつけコミュニティの共同プロジェクト「舞多間みつつけプロジェクト」(神戸市垂水区)は、自然の地形・生態系を最大限活かす計画手法と、地元大学と入居希望者がワークショップを通して創り上げたユニークな実現プロセスが高い評価を得て、大賞(国土交通大臣賞)に選定されました。

なお、大賞の表彰につきましては、6月15日の「「まちづくり月間」及び「景観の日」関連国土交通大臣表彰式」において表彰される予定です。

(参考) 国土交通省の報道発表資料「平成23年度都市景観大賞【都市空間部門】、【景観教育・普及啓発部門】受賞地区、団体について」

http://www.mlit.go.jp/report/press/city10_hh_000069.html

(※) 当プロジェクトの審査講評の詳細につきましては、(別紙1)をご参照下さい。

2 「ガーデンシティ舞多間みつつけプロジェクト」について

【プロジェクトの概要】

当プロジェクトは、当機構が施行中の学園南土地地区画整理事業(ガーデンシティ舞多間)の初期整備エリアにあり、神戸芸術工科大学との連携のもと、新しい郊外居住の実現を目指して取り組んで参りました。現況地形や溜池・樹林を活かし、緩やかな曲線を描く道路形態に約120~500坪(平均約220坪)の多様な規模のゆとりある宅地68区画・街区公園・緑地を配置し、自然豊かな住宅地を実現しています。

【プロジェクトの特徴】

当プロジェクトでは、これまでにない試みとして、宅地分譲の1年程前から入居を希望される方々を募り、ワークショップ等を通じて居住環境に関する価値観を共有できる過程を導入し、住まう人々の自発的な意思を街づくりの計画や住環境を維持するためのルールづくりに反映させる取り組みを行って参りました。

(※) ガーデンシティ舞多間の詳細につきましては、(別紙2)をご参照ください。

3 おわりに

UR 都市機構は、当プロジェクトでのまちづくりへの取組みが評価されたことを励みに、今後もよりよいまちづくりに取り組んで参ります。

なお、当プロジェクトに続く自然住宅地プロジェクトとして、「舞多聞てらいけプロジェクト」を地区西部の約 12ha のエリアにおいて計画しております。旧ゴルフコースの豊かな自然環境を活かし、住まい手参加型のまちづくりを進め、後世に評価されるさらに質の高い居住環境と自立した持続可能な地域コミュニティの実現を目指したいと考えております。

お問い合わせは下記へお願いします。

西日本支社 ニュータウン業務部 事業計画第2チーム

(電話) 06-6969-9594

西日本支社 総務企画部 総務・経営チーム

(電話) 06-6969-9008

- 地区名：ガーデンシティ舞多間みついけプロジェクト地区
- 面積：約6ha
- 所在地：兵庫県神戸市
- 応募者：神戸芸術工科大学
舞多間みついけコミュニティ
独立行政法人 都市再生機構西日本支社

■ 地区の概要：

当地区は、神戸市垂水区のゴルフ場跡地（約108ha）を土地区画整理事業によって開発を進めている団地の一面に位置する。

新しい郊外居住のモデルとして開発者と地元大学が連携して取組み、旧ゴルフ場のなだらかな地形やため池、樹林帯を活かしつつ、穏やかな曲線道路の整備や電線類の地中化を図るとともに、平均画地面積約700㎡（現況樹林を含む）のゆとりある68区画の住宅地を、定期借地権方式の分譲により実現している。

また地元大学が中心となって、まちづくりに関する公開講座、ワークショップを継続的に開催し、入居予定者が自ら建築協定、緑地協定を決定するなど、入居前から自分たちのまちづくりに参加している。

■ 審査講評：

当地区の住宅地開発において、URと神戸芸術工科大学は「新・郊外居住」というコンセプトに基づき、「50年の定期借地権」を設定することによって、傾斜地や緑地を含む220～500坪という大きな画地を比較的廉価で提供し、また緩やかにカーブした道の計画により、従来のひな壇式開発ではない緑豊かな住宅地の風景が生まれたことは評価に値する。

さらに、宅地分譲をはじめめる1年程前から、神戸芸術工科大学は希望者に対して公開講座や現地ワークショップ、グループワークショップを行い、その一連の事前学習が功を奏して、個人分譲、グループ分譲に際しては高い競争率となった。またその後の建築協定、緑地協定、ガイドラインの運営、さらには自治会の活動等コミュニティの形成に大きく寄与している。

郊外戸建て分譲住宅地の建設に新しい計画哲学を導入し、その実践によって魅力ある都市景観と豊かなコミュニティを形成したことから、都市景観大賞「国土交通大臣賞」にふさわしいと考えられる。（卯月）



地区を上空から望む。道路は地形に沿ってなだらかな曲線で構成。現況林を含む平均約700㎡の大規模な64区画の宅地が並ぶ。



建築協定によるセットバックと電線類の地中化により、オープンな明るい景観を創出。



区画道路に面して、宅地内に2mのセットバック空間を確保し、セミパブリックな歩行空間として、また電線類の地下埋設空間として利用している。

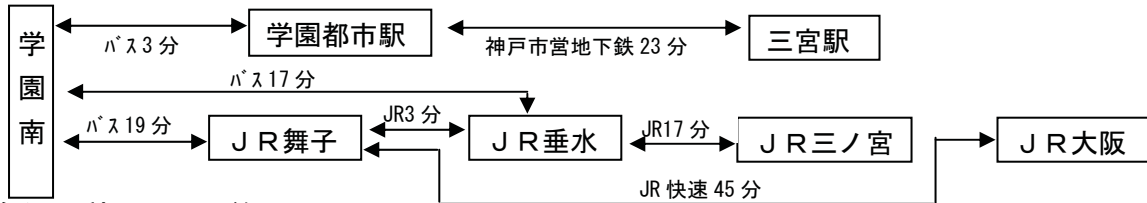


宅地内の現況林。春にはコバノミツバツツジが彩りを添える。

ガーデンシティ舞多間 地区概要

- 1) 事業名称 神戸国際港都建設事業 学園南土地区画整理事業
- 2) 地区名称 ガーデンシティ舞多間
- 3) 所在地 兵庫県神戸市垂水区舞多間東 1～3 丁目、舞多間西 1～8 丁目
- 4) 施行者 独立行政法人都市再生機構
- 5) 交通

J R 山陽本線舞子駅・垂水駅まで 4 k m、神戸市営地下鉄学園都市駅まで 2 k m、神戸市三ノ宮駅まで約 3 0 分、大阪駅まで約 7 0 分



- 6) 施行面積 約 108. 4ha
- 7) 計画人口 約 8, 400 人 (約 2, 600 戸)
- 8) 事業期間 平成 14 年 8 月～平成 30 年 3 月 (清算期間 5 年を含む)
- 9) 主な経緯

平成 7 年 1 月	阪神淡路大震災	平成 1 4 年 8 月	事業計画認可
7 年 6 月	神戸市から開発要請	1 8 年 5 月	商業施設オープン
8 年 1 2 月	ゴルフ場閉鎖	1 8 年 7 月	第 1 期入居

1 0) 土地利用計画

公共用地	地積(ha)	割合(%)	宅地	地積(ha)	割合(%)
道路	16. 5	15. 2	住宅用地	59. 2	54. 6
公園・緑地	12. 5	11. 5	計画建設施設	14. 9	13. 8
水路・調整池	1. 2	1. 1	教育施設	2. 9	2. 7
			公益施設	1. 2	1. 1
計	30. 2	27. 8	計	78. 2	72. 2

